

昭和49年度火山噴火予知計画関係予算

学術課調(49.2.13)
単位:千円

機 関 名	査 定 額	計 画		
		内 容	金 額	人 員
文 部 省 国 立 学 校 附 置 研 究 所	157,704	1. 既設火山観測所の整備	99,000	
	89,072	京大・理(阿蘇山), 北大・理		
	68,632	京大・防災研(桜島)		
運 輸 省 海上保安庁水路部 気 象 庁		2. 火山活動移動観測班の新設・北大・理, 京大・防災研	45,447	助手1
		3. その他	13,257	技官1
	153,122	1. 温度測定方式による試験研究	7,692	
	12,375	2. 映像方式による試験研究	4,526	
		3. その他	157	
	140,747	1. 火山機動観測機器の更新・強化(本庁)	30,101	
		2. 精密観測・震動観測装置の更新	79,519	
		浅間山, 桜島		
		3. 火山噴火予知連絡会の設置(本庁)	679	4等級1
		4. 噴火予知の研究(気象研究所)	12,209	
		1) 地形および地盤変化		
		2) 火口内外の地温変化		
		3) 噴出物の物性組成		
		4) 火山性震動の解析		
		5. その他	409	
		6. 既定(標準化分)	17,830	
計	310,826			

昭和50年度火山噴火予知計画関係予算

学術課調(50.1.24)

単位:千円

機 関 名	査 定 額	計 面		
		内 訳	金 額	人 員
文 部 省 国 立 学 校 附 置 研 究 所	78,676	1. 既設火山観測所の整備	22,560	
	28,884	北大・理		
	49,792	京大・理		
運 輸 省 海上保安庁水路部	161,929	2. 火山活動移動観測班 京大・防災研	33,200	
	12,378	3. その他	22,916	
		京大・理, 九大・理, 鹿児島大・理 東大・地震研, 京大・防災研		
気 象 庁	149,551	1. 温度測定方式による試験研究	9,491	
		2. 映像方式による試験研究	2,727	
		3. その他	160	
阿 蘇 山		1. 火山機動観測機器の更新・強化(本庁)	37,102	火山室 (フリカエ)
		2. 精密観測・震動観測装置の更新	78,474	
		3. 火山噴火予知の研究(気象研究所)	12,647	
		1) 地形および地盤変化		
		2) 火口内外の地温変化		
		3) 噴出物の物性組成		
		4) 火山性震動の解析		
		4. その他	909	
		5. 既定(標準化分)	20,419	
計	240,605			

年度別火山噴火予知計画

学術課調（ 5 0.1.2 4 ）

単位：千円

機 関 名	4 9 年 度	5 0 年 度	5 1 年 度	5 2 年 度	5 3 年 度
文 部 省	157,704	78,676	81,015	34,015	34,015
国立学 校	89,072	28,884	43,790	13,790	13,790
附置研究所	68,632	49,792	37,225	20,225	20,225
運 輸 省	153,122	161,929	131,973	126,200	147,200
海上保安庁					
水 路 部	12,375	12,378	5,973	2,200	2,200
気 象 庁	140,747	149,551	126,000	124,000	145,000
合 計	310,826	240,605	212,988	160,215	181,215

注：1） 4 9, 5 0 年度は査定額

2） 5 1～5 3 年度は昭 4 8 年 1 2 月時点の物価を基礎とした概算